

社会資本総合整備計画

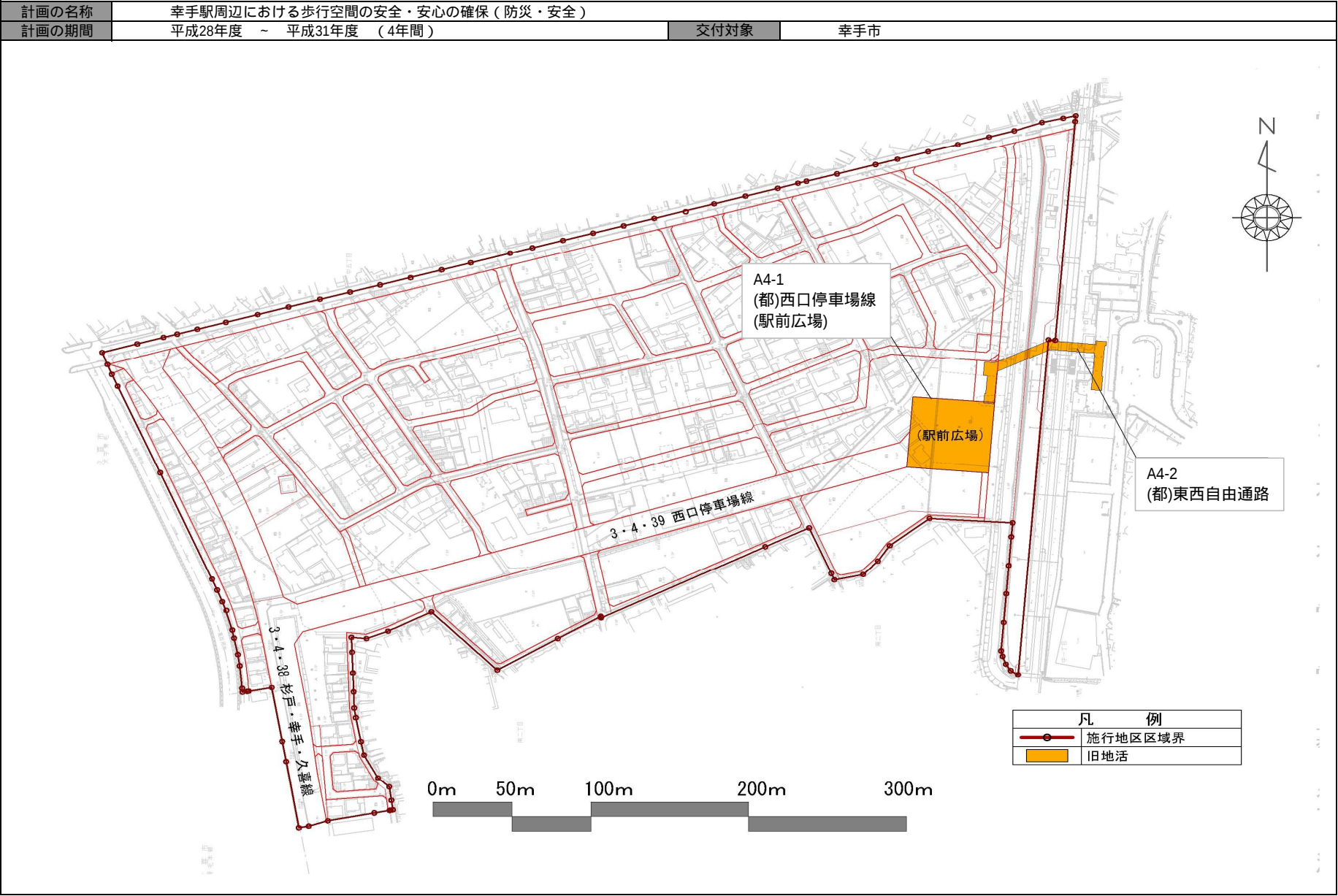
計画の名称	幸手駅周辺における歩行空間の安全・安心の確保（防災・安全）										重点計画の該当		○														
計画の期間	平成28年度 ～ 平成31年度 （4年間）								交付対象	幸手市																	
計画の目標	幸手駅西口周辺住民と駅利用者の利便性・快適性・安全性の高い交通環境の改善を図るとともに、鉄道により分断された東西市街地の一体化を図る。 ・駅前広場の整備により、交通環境の改善を図り、幸手駅への利便性の向上を図る。 ・駅前広場の整備と合せて東西自由通路整備を行うことにより、東西市街地の連携を図る。																										
計画の成果目標（定量的指標）																											
通勤時間帯（午前6時～午前9時及び午後6時～午後9時）に駅周辺踏切を渡る歩行者・自転車の数を1,601人・台から1,093人・台へ削減																											
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値					備考												
										当初現況値 （H27末）	中間目標値 （H29末）		最終目標値 （H31末）														
踏切を渡る駅利用歩行者・自転車の数の削減 通勤時間帯（午前6時～午前9時及び午後6時～午後9時）に駅周辺踏切を渡る歩行者・自転車の数を計測する										1,601人・台				1,093人・台													
全体事業費		合計 （A+B+C+D）				2,753百万円		A		2,753百万円		B		-		C		0百万円		D		0百万円		効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0.0%	
交付対象事業																											
A4 道路事業																											
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	省略 工種	率 （基本）	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考							
A4-1	街路	一般	幸手市	直接	改築	0.55	幸手市	区画	改築	幸手駅西口地区（都）西口停車場線（駅前広場）	区画整理 A=15.4ha	幸手市	H27	H28	H29	H30	H31	237	-								
A4-2	街路	一般	幸手市	直接	改築	0.55	幸手市	S 街路	改築	（都）東西自由通路	道路築造 L=0.13km	幸手市						2,516	-								
小計（道路事業）																		2,753	-								
C 効果促進事業																											
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	省略 工種	率 （基本）	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考									
												H27	H28	H29	H30	H31											
番号 一体的に実施することにより期待される効果																		備考									
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																											
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接			事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考										
											H28	H29	H30	H31	H32												
番号 一体的に実施することにより期待される効果																		備考									

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	137	412	398	0
計画別流用 増減額 (b)	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	137	412	398	0
前年度からの繰越額 (d)	0	0	340	112
支払済額 (e)	137	72	626	112
翌年度繰越額 (f)	0	340	112	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0
未契約繰越 + 不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越 + 不用率が10%を超えて いる場合その理由	-	-	-	-

(参考図面)



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:幸手駅周辺における歩行空間の安全・安心の確保(防災・安全)

事業主体名:幸手市

チェック欄

. 目標の妥当性	
上位計画との適合等	
1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2) まちづくりの必要性という観点から位置づけが高い	○
. 計画の効果・効率性	
目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
. 計画の実現可能性	
地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○